

令和元年度 第3回 学校関係者評価委員会

兼 信頼される学校づくりのための委員会



令和2年2月13日（木）
15:30～16:30

鹿児島県立枕崎高等学校

目 次

P 1 ⇒ 第3回学校関係者評価委員会 兼 信頼される学校づくりのための委員会開催要項

P 2 ⇒ 第2回学校関係者評価委員会 兼 信頼される学校づくりのための委員会, 報告

P 6 ⇒ 令和元年度 学校評価最終アンケートの結果

・生徒→P 6 ・保護者→P10 ・職員→P14 ・評価委員→P15

P16 ⇒ 令和元年度 各部・各学年 年間反省

 (教務部→進路指導部→生徒指導部)

・各部→P16 ・各学年→P18

 (1年部→2年部→3年部)

P19 ⇒ 授業評価について

P22 ⇒ 令和元年度 進路決定状況 (進路指導部)

P23 ⇒ 枕崎高等学校 学校関係者評価委員会 設置要項

P24 ⇒ 学校評価の年間計画 (案)

第3回学校関係者評価委員会 兼 信頼される学校づくりのための委員会開催要項

1 日 時 令和2年 2 月13日 (木) 15:30~16:30

2 会 場 総合学館2階, C24教室

3 会 順

(1) 受 付 15:20~

(2) 開 会 15:30~

(3) 校長あいさつ 15:30~15:35

(4) 第2回関係者評価委員会報告 15:35~15:40

(5) 令和元年度 年間評価と反省 15:40~15:55

(職員用 → 令和2年 1 月24日実施, 生徒用・保護者用 → 令和2年 1 月27日実施)

【説明順】 教務部 → 生徒指導部 → 進路指導部 → 保健部 → 1学年 → 2学年 → 3学年

(6) 信頼できる学校づくりに向けて (意見交換) 15:55~16:25

(8) 閉 会 16:30

4 出席者

(1) 学校関係者評価委員

野 田 真由美 委員	地域代表 (一般)
神 園 知 洋 委員	地域代表 (一般)
町 頭 與志郎 委員	同窓会代表 (同窓会会長)
福 元 幸 介 委員	PTA代表 (PTA会長)

※ 石塚宏志委員は本日別会議の為、ご欠席となりました。

※ 今回より立石健太郎委員から神園知洋委員に変更となりました。

(2) 教職員出会者

校 長 橋 口 和 寛

教 頭 松野下 修 司

事 務 長 宿 里 澄 彦

教 務 主 任 池 田 年 孝 (理 科)

生徒指導主任 上 野 宏 之 (保健体育)

進路指導主任 前 原 功 治 (国 語)

保 健 主 任 鮫 島 悦 郎 (保健体育)

1 学年主任 福 山 健 太 郎 (数 学)

2 学年主任 谷 口 智 子 (数 学)

3 学年主任 前 原 功 治 (国 語)

教務部学校評価係 竹之内 賢 光 (英 語), 飯 島 智 一 (地歴公民)

※令和2年度第1回委員会は、令和2年6月11日(木)に開催予定です。

第2回 学校関係者評価委員会 兼 頼られる学校づくりのための委員会, 報告

- ◎ 日 時 : 令和元年11月13日(水) 15:30~16:30
- ◎ 会 場 : 本校総合学館2階 C24教室
- ◎ 参加者 : 評議委員(野田委員委員はご欠席), 校長, 教頭, 事務長, 4部主任, 学年主任, 学校評価係
- ◎ 会 順 :
 - ・ 校長挨拶
 - ・ 学校概況説明
 - ・ 各部・各学年概況説明
 - ・ 生徒会係より, 文化祭実施について
 - ・ 令和元年度 第1回学校関係者委員会報告
 - ・ 令和元年度学校評価, 保護者用アンケート実施について
 - ・ 学校評価の年間計画案について
 - ・ 意見交換

◎ 議事録まとめ

I. 学 校 長 挨 拶

- ・ 先日, 全国総合学科大会で司会と発表を行った。総合学科においてはいろいろと問題点もあるが, アンケートなど実施するなどして対応していきたい。

II. 学 校 概 況

- ・ 本日は, 6月に実施した第1回学校関係者評価委員会を受けて活動した様子と反省などを踏まえ, 中間の報告を行う。
- ・ なおアンケート内の「意見」として寄せられた文は, いただいた原文のまま掲載してある。
- ・ 今年の文化祭は, 日本青年会議所との合同で開催した。普段の学校内だけの文化祭と違い, 多々戸惑うことも多かったが, 青年会議所のご協力もあり, 無事に終了することができた。
- ・ 3年生は, 就職や進学のために面接の練習や受験対策に必死に頑張っている。

III. 四 部 , 中 間 反 省

- 【教 務 部】 ・ (中間反省アンケートの結果を受けて) 評価は悪くはないが, 決して高い評価とも思えない。
- 【生徒指導部】 ・ 規範が高まっているとは思えない。今後も根気強く指導していきたい。
・ スクールカウンセラーなどのお力もお借りしながら, 生徒の心のケアに努めている。
- 【進路指導部】 ・ 自宅学習の時間が改善されていない。今後も課題として改善へ向け議論する。
・ 来年度から入試のスタイルが変わる。ただ, 中央も混乱しているようなので中央の動きに注視しながら, 生徒へも指導を行ってゆく。
・ 就職は働き手の人手不足の状況もあり, 本校の就職希望者のほとんどが内定した。
・ 欠席日数が多く心配された生徒も, 内定をいただくことができた。
・ 昨年度までの卒業生が離職をした等については, 現在のところ聞いていない。当時の担任の指導力のおかげ, 感謝している。

- 【保 健 部】
- ・保健室の利用が、2学期に入ってからだいぶ改善されてきた。
 - ・不登校の生徒への対応は充分なされていると言える。
 - ・清掃の取り組み状況は、まだ個人差があるので今後もしっかりと指導してゆく。
また清掃区域によっては人員が足りていない場所もある様で、こちらも調査して、早急に人員を確保してゆく。

IV. 各学年部, 本年度の反省

- 【1 学 年】
- ・入学してはやくも6ヶ月が過ぎ、高校生活にもだいぶ慣れてきたようである。
 - ・とても明るい学年で、行事には積極的に参加する姿勢がみられる。
 - ・教室は整理整頓がよくなされている。
 - ・自宅学習に費やす時間がかなり少ない。自宅学習時間の少なさも原因となっているのか、基礎学力がなかなか向上していない。現在、職員が生徒個々に声を掛けながら学習全般について指導を行っている。
 - ・進路については、現在は三者面談を行っており、コース選択などについて助言と指導を行っている。
 - ・保健部からのコメントにもあったが、1年生の保健室への安易な利用が頻繁にみられるので、指導を行っている。
- 【2 学 年】
- ・明るく素直な生徒たちである。従って教諭が指導すれば素直に従ってくれるが、指導されなければ自分ではやらない。
 - ・夏休み明けから服装が少し乱れはじめている。清潔感のある制服の着用を指導してゆく。
 - ・来月は修学旅行が実施される。身だしなみを含め、修学旅行に備えたい。
 - ・学力が身についておらず、授業についていけなくなってきた生徒も出始めている。
 - ・インターンシップもあり、学んだことを現在まとめさせている。
- 【3 学 年】
- ・入学当初からいろいろと問題のあった学年。卒業が迫っているが、あまり行動や態度が改善されているとは思えない。
 - ・全員に問題があるわけではなく、ごく少数の生徒がこの学年に悪影響を与えている。指導する我々も、十分な指導ができなかった。
 - ・1学期は成績（内申）を意識していたのか、さほど気になる言動は出ていなかったが、体育大会以降、再び乱れだした。
 - ・進路表に“未定”の生徒がいるが、全生徒が受験に臨み、その結果を待っている。
 - ・イベントでは場の雰囲気をおおいに盛り上げてくれたが、勝手な行動が目立ちルールを守れず、下級生にも悪影響を与えてしまっている。

V. 『最終評価アンケート』の実施について（竹之内）

- ・最終アンケートは全ての生徒、保護者、職員を12月末から1月初めにかけて実施する。
- ・評議委員の皆様方には、本日の資料にアンケートを添付している。ぜひご協力いただきたい。
- ・アンケート用紙のご提出方法は、学校の事務室にお持ちいただくかファックスにて、12月20日迄にご提出いただきたい。
- ・『最終評価アンケート』の集計結果は、令和2年2月13日に開催予定の、第3回評価委員会で発表、討議する。

VI. 質 疑 応 答

〈 町頭委員 〉

- ・アンケートの親の意見の中に、「PTAでのお話、身に凍みました。」とあるが、どの学年でのPTAか？
→（竹之内）おそらく1年生でのPTAで、私が話したことである。内容は、「1年生はいつも元気で明るく、楽しそうに過ごしておられる。ただ、学習については意欲が感じられない。英語の授業で毎回英語の短文を5文ずつ説明し、次の授業でショートテストを実施しているが、生徒が暗記に対して、非常に逃げ腰で根気強さに欠ける。自宅で学習している様子が全く見られない。アンケートによると、自宅での学習時間が2時間にも満たないという結果は、私には信じられない。お子様が学校で過ごす間は職員が責任をもってお預かりし指導させていただく。お子様がお自宅でお過ごしの際は、保護者様が学習面やしつけも含め、しっかりとご指導していただきたい。」と述べさせていただいた。
- （町頭委員）今、就職状況も良いので、ぜひ‘親も一緒に進路を考える’体制を創ればよいと思う。親にもその気持ちにさせる話しをして協力体制を築いて行って欲しい。生活習慣や、やってはいけないこと、学校が乱れることをしっかりチェックして、良いものはどんどん引き継ぎ、やって駄目なものはしっかりと指導して欲しい。

〈 福元委員 〉

- ・「生徒アンケート」について。2年生の生徒は誰からも自由意見は無かったのか？
→（竹之内）その通りで、ひとりも無かった。

〈 町頭委員 〉

- ・就職11名、未定7名とあるが、結局就職希望者は合計18名ということか？
→（前 原）その通りだ。

〈 町頭委員 〉

- ・公務員の受験者の結果はまだか？
→（前 原）もうそろそろ結果は出ると思う。

〈 石塚委員 〉

- ・『職員アンケート』の1学年No.21「基本的には生活習慣を身に付けさせ、はじめある高校生活を送らせている。」の項目について。‘まあまあそう思う’を選んだ職員が100%となっている。1年生はしっかりと指導されているのでは？ここで育った1年生が、将来枕高の中でリーダーシップをとって欲しい。
- ・『保護者アンケート』のNo.5「子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。」について質問。1年生の保護者は‘そう思わない’と答えている親が44.8%と最も多く、逆に2・3年生の保護者は‘おおむねそう思う’が62.9%と最も多い。この差は一体何だろうか？また1年生の44.8%の結果をどのように考えているのか？
→（竹之内）前述の1年PTAが終了後も、ほとんどの保護者様が会場にお残りになり保護者様同士でお子様方の事についてお話になったり、私にも「どうしたら子どもに自宅で勉強するように仕向けられるか。」「成績が上がらないが、子どもの将来が不安でたまらない。」または「英検など検定や資格を取得させたい。」など、教育に関心の高い保護者が多い、という印象をもった。このアンケートの数字は、そのような保護者の高い意識の表れなのでは、と私は捉えている。

〈 立石委員 〉

・服装の乱れ具合はどのようなものか？』

- (生徒指導部) 例えば①女子のスカート丈がちょっと短い。②リップクリームを塗っている。③リボンをはずしたりボタンを外している。④靴下が色つきである。⑤一部だが染髪したりピアスを付けている生徒もいる。軽微なものはその場で直させる。しかし家で隠れてやっている生徒もいるのではと思われるので、その場で直させても‘心から改善しなければ’という意識には至っていない、と思う。

〈 立石委員 〉

- ・私たちは町中を歩いている枕高生を普段から見ているが、‘最低限は守る’というラインは守らせたい。昔、枕高の制服はあこがれだった。枕高の制服を着たくて入学する生徒もいた。だからこそ、今の枕高生には、しっかりして欲しい。

〈 町頭委員 〉

- ・時代の流れとは思いますが、先頃日本で行われたワールドカップ・ラグビーをテレビで観戦しているとタトゥーを入れた選手も多数いた。本来は風紀上よくないことだとは思いますが、だいぶ容認されつつあるのでは？よって、髪を染めるくらいなら良いのではないだろうか。ピアスについても本来はよくないのだろうけれど、場合によっては容認してもよいのでは？
- ・保護者の中には「うちの子には髪を染めさせたい。」ということもあるかも知れない。場合によっては「髪を染められないなら、転校する。」ということもあり得る。無条件で許可してもいけないだろうが、先生方も生徒としっかりと話し合っていくべきではないだろうか。
- ・それよりも、しつけをしっかりとやって欲しい。
- ・私立高校では、3年生にアルバイトを認められているところもある。アルバイト許可に関する条件も、もっと和らげることはできないか？これについても、先生方と生徒たちがよく話し合っ、容認して欲しい。

〈 石塚委員 〉

- ・中高の連携はもっとできないか？夏休みを利用して中学生が小学校に出向き、小学生の宿題を手伝ったり、中学2年生がおもちゃを作って小学生に渡すなどしている。このようなことが、高校と中学校の間でできないだろうか？

〈 福元委員 〉

- ・先日、種子島中学校に行ってきた。種子島中学校では、‘種子島高校へ100名入学者を送り出す’という方針で指導しているそうだ。これも地元の高校を守るためのひとつの手段ではないだろうか？
- ・3年生に言いたい。社会に出たら、校則ではなく「法律」に縛られる。つまり「社会に出たら処罰される。」ということ。高校には校則があるが、社会に出たらそれよりもはるかに厳しい「社会の法」という厳格なルールがあるのだ、ということも学校でも教えて欲しい。

〈 教 頭 〉

- ・数々の貴重なご意見を有り難うございました。今後活かして参ります。

(以 上)

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (生徒用 - 全体)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】

4 : そう思う 3 : おおむねそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

質 問 内 容		4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	17.6	60.3	18.3	3.8
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	8.5	55.4	26.2	10.0
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	28.2	53.4	13.7	4.6
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	16.0	43.5	28.2	12.2
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。本校の教職員は、生徒の進路	8.52	56.2	28.5	6.9
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。本校の教職員は、生徒の	30.8	36.2	23.8	9.2
	7 実現のために一生懸命取り組んでいる。	2.9	62.6	12.2	2.3
	8 服装や遅刻等について厳しく指導している。	28.2	45.8	17.6	8.4
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	23.1	49.2	20.0	7.7
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	20.6	55.7	19.8	3.8
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	18.3	51.9	22.1	7.6
	12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	18.3	48.9	26.0	6.9
	13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めて いることを知っている。	20.6	51.1	22.1	6.1
	14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	23.7	55.7	18.3	2.3
	15 私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	32.1	49.6	13.7	4.6
	16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	44.3	42.7	10.7	2.3
	17 私は、自宅で2時間以上学習している。	5.3	16.8	31.3	46.6
	18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を 実践するようになった。	23.1	45.4	24.6	6.9
	19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	19.8	26.7	27.5	26.0
	20 私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	23.7	43.5	26.0	6.9

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 生徒総数 144名 回答数 131名 (回答率91.0%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (生徒用 - 1年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】

4 : そう思う 3 : おおむねそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

質 問 内 容		4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	20.0	68.6	8.6	2.9
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	17.6	55.9	20.6	5.9
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	48.6	40.0	11.4	0.0
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	31.4	45.7	22.9	0.0
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	8.6	51.4	34.3	5.7
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	42.9	25.7	25.7	5.7
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	31.4	62.9	5.7	0.0
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	31.4	51.4	8.6	8.6
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	22.9	60.0	17.1	0.0
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	20.0	60.0	17.1	2.9
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	20.0	60.0	17.1	2.9
	12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	20.0	60.1	17.1	2.9
	13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	20.0	54.3	20.0	5.7
	14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	31.4	54.3	11.4	2.9
	15 私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	42.9	45.7	8.6	2.9
	16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	57.1	34.3	8.6	0.0
	17 私は、自宅で2時間以上学習している。	5.7	5.7	31.4	57.1
	18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	17.1	42.9	31.4	8.6
	19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	20.0	31.4	22.9	25.7
	20 私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	22.9	40.0	34.3	2.9

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 1年生生徒数 42名 回答数 35名 (回答率83.0%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

○自由意見

- ・ 冬は膝掛けを持ってくることを許可して欲しいです。
- ・ 数学がわからない。
- ・ いくら自分が努力して良い結果をとったとしても、“周りがしないから連帯責任にしよう”というのは、さすがにやる気が削がれる。授業に出るのが毎日つらい。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (生徒用 - 2年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】

4 : そう思う 3 : おおむねそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

質 問 内 容		4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	13.6	59.1	27.3	0.0
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	0.0	56.8	34.1	9.1
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	13.6	68.2	13.6	4.5
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	13.6	36.4	34.1	15.9
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	2.3	67.4	25.6	4.7
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	31.8	34.1	20.5	13.6
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	15.9	65.9	15.9	2.3
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	11.4	52.3	27.3	9.1
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	11.6	58.1	20.9	9.3
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	11.4	65.9	20.5	2.3
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	6.8	61.4	20.5	11.4
	12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	13.6	40.9	36.4	9.1
	13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	20.5	50.0	22.7	6.8
	14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	20.5	61.4	18.2	0.0
	15 私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	31.8	56.8	6.8	4.5
	16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	38.6	47.7	11.4	2.3
	17 私は、自宅で2時間以上学習している。	2.3	6.8	36.4	54.5
	18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	25.0	43.2	25.0	6.8
	19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	18.2	20.5	22.7	38.6
	20 私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	18.2	47.4	25.0	9.1

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 2年生生徒数 45名 回答数 44名 (回答率97.8%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

○自由意見

- ・ 朝補習をなくして欲しい。
- ・ 今の3年生を見て、素晴らしい学校とはとても思えません。
- ・ 問題児の方がいなくなれば、多少はマシになると思います。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (生徒用 - 3年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】

4 : そう思う 3 : おおむねそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

質 問 内 容		4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	19.2	55.8	17.3	7.7
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	9.6	53.8	23.1	13.5
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	26.9	50.1	15.4	7.7
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	7.7	48.1	26.9	17.3
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	13.5	50.0	26.9	9.6
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	21.6	45.1	25.5	7.8
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	23.1	59.6	13.5	3.8
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	40.4	36.5	15.4	7.7
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	32.7	34.6	21.2	11.5
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	28.8	44.2	21.2	5.8
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	26.9	38.5	26.9	7.7
	12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	21.2	48.1	23.1	7.7
	13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	21.2	50.0	23.1	5.8
	14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	21.2	51.9	23.1	3.8
	15 私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	25.0	46.2	23.1	5.8
	16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	40.4	44.2	11.5	3.8
	17 私は、自宅で2時間以上学習している。	7.7	32.7	26.9	32.7
	18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	25.5	49.0	19.6	5.9
	19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	21.2	28.8	34.6	15.4
	20 私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	28.8	42.3	21.2	7.7

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 3年生生徒数 57名 回答数 52名 (回答率91.2%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

○自由意見

- ・ エアコンのにおいが気になる。エアコンの暖房が冷たい。
- ・ エアコンを掃除して下さい。
- ・ 頭髪検査が同じ髪が長い人でも、注意される人とされない人がいる。なぜ? ・ 先生たちの考え方をかえろ。生徒に注意する前に自分をみなおしてから指導しろ。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (保護者用 - 全体)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

		質 問 事 項	4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1	本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	13.0	71.0	13.0	2.9
	2	本校は、他人を思いやること出来るような人間性豊かな生徒を育成している。	11.6	66.7	20.3	1.4
	3	本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	18.8	63.8	15.9	1.4
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	14.5	47.8	30.4	7.2
	5	子どもは、授業や学習に一生懸命に取り組んでいる。	17.4	53.6	23.2	5.8
	6	子供は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	14.5	66.7	10.1	8.7
	7	本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	20.3	63.8	14.5	1.4
	8	本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について、厳しく指導している。	16.2	52.9	22.1	8.8
	9	本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	18.8	62.3	17.4	1.4
	10	本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	18.8	68.1	8.7	4.3
	11	本校では、対外模試は学力向上や進路指導などに、よく活用されている。	11.9	68.7	16.4	3.0
	12	本校は、開かれた学校づくりに努力している。	17.6	61.8	19.1	1.5
	13	本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	15.9	69.6	13.0	1.4
	14	本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	15.9	73.9	8.7	1.4
	15	子どもは、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	20.3	59.4	15.9	4.3
	16	子どもは、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	23.2	68.1	7.2	1.4
	17	子どもは、自宅で2時間以上学習している。	4.3	30.4	40.6	24.6
	18	子どもは、インフルエンザやストレスなど心身の健康について知識を深め、対処法を実践するようになった。	15.9	56.5	20.3	7.2
	19	子どもは、地域の行事に積極的に参加している。	14.5	39.1	31.9	14.5
	20	子どもは、本校からの連絡や配布物を、確実に家庭に届けている。	27.5	42.0	29.0	1.4

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 保護者総数 142名 回答数 69名 (回答率48.6%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (保護者用 - 1年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

質 問 事 項		4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	13.6	68.2	18.2	0.0
	2 本校は、他人を思いやる事が出来るような人間性豊かな生徒を育成している。	9.1	59.1	31.8	0.0
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	18.2	68.2	13.6	0.0
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	13.6	40.9	40.9	4.5
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命に取り組んでいる。	18.2	54.5	27.3	0.0
	6 子供は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	18.2	63.6	13.6	4.5
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	22.7	63.6	13.6	0.0
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について、厳しく指導している。	9.1	45.5	31.8	13.6
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	13.6	72.7	13.6	0.0
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	13.6	81.8	4.5	0.0
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導などに、よく活用されている。	4.5	81.8	13.6	0.0
	12 本校は、開かれた学校づくりに努力している。	14.3	71.4	14.3	0.0
	13 本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	4.5	81.8	9.1	4.5
	14 本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	4.5	86.4	9.1	0.0
	15 子どもは、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	13.6	68.2	9.1	9.1
	16 子どもは、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	18.2	72.7	4.5	4.5
	17 子どもは、自宅で2時間以上学習している。	0.0	31.8	36.4	31.8
	18 子どもは、インフルエンザやストレスなど心身の健康について知識を深め、対処法を実践するようになった。	13.6	45.5	36.4	4.5
	19 子どもは、地域の行事に積極的に参加している。	4.5	40.9	40.9	13.6
	20 子どもは、本校からの連絡や配布物を、確実に家庭に届けている。	36.4	36.4	27.3	0.0

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 1年保護者総数40名 回答数22名 (回答率55.0%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

【 1年生保護者のご意見 】

- ・ 部活動に顧問の先生が来ない。指導もしない様子。部活動に行きやすい環境をつくって欲しい。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (保護者用 - 2年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

		質 問 事 項	4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1	本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	12.5	70.8	12.5	4.2
	2	本校は、他人を思いやる事が出来るような人間性豊かな生徒を育成している。	16.7	66.7	12.5	4.2
	3	本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	16.7	62.5	16.7	4.2
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	20.8	41.7	29.2	8.3
	5	子どもは、授業や学習に一生懸命に取り組んでいる。	25.0	50.0	16.7	8.3
	6	子供は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	16.7	62.5	8.3	12.5
	7	本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	20.8	54.2	20.8	4.2
	8	本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について、厳しく指導している。	26.1	60.9	4.3	8.7
	9	本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	25.0	54.2	20.8	0.0
	10	本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	33.3	41.7	16.7	8.3
	11	本校では、対外模試は学力向上や進路指導などに、よく活用されている。	13.6	59.1	22.7	4.5
	12	本校は、開かれた学校づくりに努力している。	20.8	58.3	20.8	0.0
	13	本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	20.8	62.5	16.7	0.0
	14	本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	29.2	53.8	8.3	4.2
	15	子どもは、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	25.0	58.3	12.5	4.2
	16	子どもは、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	29.2	58.3	12.5	0.0
	17	子どもは、自宅で2時間以上学習している。	8.3	33.3	41.7	16.7
	18	子どもは、インフルエンザやストレスなど心身の健康について知識を深め、対処法を実践するようになった。	12.5	62.5	16.7	8.3
	19	子どもは、地域の行事に積極的に参加している。	20.8	33.3	25.0	20.8
	20	子どもは、本校からの連絡や配布物を、確実に家庭に届けている。	25.0	45.8	29.2	0.0

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 2年保護者総数45名 回答数24名 (回答率53.3%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

【 2年生保護者のご意見 】

- ・ 皆さん元気に活発に、頑張っって楽しい学校生活を送られています。
- ・ 保護者は学校にも年に数回しか行かないし、毎日学校での様子を見ているわけでもないのに、保護者アンケートの評価はたいてい想像でしかないとします。ほとんどの回答に困り、③の評価しか付けられません。

令和元年度 学校評価アンケート〈最終〉(保護者用 - 3年)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

		質 問 事 項	4	3	2	1
※ 共 通 項 目	1	本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	13.0	73.9	8.7	4.3
	2	本校は、他人を思いやる事が出来るような人間性豊かな生徒を育成している。	8.7	73.9	17.4	0.0
	3	本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	21.7	60.9	17.4	0.0
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	8.7	60.9	21.7	8.7
	5	子どもは、授業や学習に一生懸命に取り組んでいる。	8.7	56.5	26.1	8.4
	6	子供は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	8.7	73.9	8.7	8.7
	7	本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	17.4	73.9	8.7	0.0
	8	本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について、厳しく指導している。	13.0	52.2	30.4	4.3
	9	本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	17.4	60.9	17.4	4.3
	10	本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	8.7	82.6	4.3	4.3
	11	本校では、対外模試は学力向上や進路指導などに、よく活用されている。	17.4	65.2	13.0	4.3
	12	本校は、開かれた学校づくりに努力している。	17.4	56.5	21.7	4.3
	13	本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	21.7	65.2	13.0	0.0
	14	本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	13.0	78.3	8.7	0.0
	15	子どもは、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができています。	21.7	52.2	26.1	0.0
	16	子どもは、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	21.7	73.9	4.3	0.0
	17	子どもは、自宅で2時間以上学習している。	4.3	26.1	43.5	26.1
	18	子どもは、インフルエンザやストレスなど心身の健康について知識を深め、対処法を実践するようになった。	21.7	60.9	8.7	8.7
	19	子どもは、地域の行事に積極的に参加している。	17.4	43.5	30.4	8.7
	20	子どもは、本校からの連絡や配布物を、確実に家庭に届けている。	21.7	43.5	30.4	4.3

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 2年保護者総数57名 回答数23名(回答率40.4%)

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

【3年生保護者のご意見】

- ・ 進路面談は夏休みに入ってから、オープンキャンパス等参加してから行い、進路を決めました。
- ・ 保護者の大学や専門学校の訪問・見学の時期について。もう少し早い取り組みがよいのでは...と思います。進路面談後にあるよりは、5～7月ぐらいにあると今後の参考になると感じました。まちがっていたらすみません。
- ・ 特に担任の先生が進路実現の為に、本当に一生懸命に取り組んで下さいました。本当に感謝しています。
- ・ 学校生活での話を子どもから聞く中で、もちろん親としては先生方が正しく指導しているであろうということは理解しているつもりですが、もう少し子ども目線というか、正しい考え方を押しつけるだけでなく、今、子どもが何をどう考え、思っているのか、子どもの意見に耳を傾けて欲しい、と強く感じました。
- ・ 今後の生徒確保の為、学校存続の為に、いろいろな面で工夫が必要だと思う。先生方の取り組みも、人ごとのような部分が多く感じられる。

令和元年度 学校評価アンケート 〈 最終 〉 (職員用)

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

		質 問 事 項	4	3	2	1	
各学年共通評価項目	1	本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4.8	66.7	28.6	0.0	
	2	進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	0.0	81.0	14.3	4.8	
	3	他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	0.0	52.4	42.9	4.8	
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	0.0	33.3	66.7	0.0	
	5	生徒は、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	0.0	28.6	71.4	0.0	
	6	生徒は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	0.0	57.1	42.9	0.0	
	7	教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	4.8	76.2	19.0	0.0	
単年評価項目	教務部	8	①新学習指導要領を考慮して、総合学科の特徴を活かしながら生徒の多様な進路実現にも十分対応できる、魅力ある教育課程の編成、研究・改善を進めていく。	14.3	28.6	47.6	9.5
		9	②中学校との連携を深めるとともに、保護者および地域住民への広報活動に取り組み、さらに開かれた学校づくりに努める。	9.5	42.9	47.6	0.0
		10	③「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間（創意・卒業研究）」の充実を図り、生徒の思考力、判断力、表現力等を定着・育成し、社会人としての基本的な素養を身に付けさせる。	14.3	61.9	19.0	4.8
	生徒指導	11	教職員の共通理解と共通実践による服装容儀を中心とした生徒指導が展開できている。	0.0	28.6	61.9	9.5
		12	教育相談を中心とする、生徒の心のケアの充実が図られている。	19.0	81.0	0.0	0.0
		13	交通マナーの向上、事故・違反の減少に努めている。	0.0	38.1	61.9	0.0
	進路部	14	自宅学習の促進が図られている。	0.0	14.3	85.7	0.0
		15	多様な学力層に対応した補習を充実させている。	0.0	42.9	47.6	9.5
		16	就職指導の強化に努めている。	0.0	71.4	28.6	0.0
	保健部	17	体力低下を防ぐために授業での補助・補強運動を工夫し、毎時間実施している。	4.8	81.0	14.3	0.0
18		不適応生徒へのケース会議を充実させ、授業復帰へ向けた対策を構築している。	9.5	66.7	23.8	0.0	
19		安全点検を定期的実施し、避難訓練を充実させている。	19.0	66.7	14.3	0.0	
20		清掃場所への予鈴での移動徹底と清掃区域の見直しを行っている。	0.0	42.9	57.1	0.0	
上記評価項目は全員全項目記入ですが、以下の評価項目は所属する該当学年のみ回答して下さい。							
目	1 学年	21	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめある高校生活を送らせている。	0.0	87.5	12.5	0.0
		22	学力の向上に努めている。	0.0	87.5	12.5	0.0
		23	進路目標を設定させている。	0.0	87.5	12.5	0.0
	2 学年	24	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめある高校生活を送らせている。	10.0	80.0	10.0	0.0
		25	授業を大切にさせ、学力の向上に努めさせている。	10.0	70.0	20.0	0.0
		26	中堅学年としての自覚を持たせ、学校行事に積極的に取り組ませている。	10.0	80.0	10.0	0.0
	3 学年	27	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめのある高校生活を送らせている。	0.0	22.2	55.6	22.2
		28	授業を大切にさせ、生徒各自の進路目標の達成に努めている。	0.0	25.0	62.5	12.5
		29	最高学年としての自覚を持ち、校の中心となって学校行事に取り組ませている。	0.0	44.4	44.4	11.1

※上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 有効職員総数 23名 回答数 22名 (回答率95.6%)

自由意見

- ・総合学科とはいえ、週に6～7時間体育関係の授業を受けている2・3年生の割り合いが多い。(進路、進学とは無関係)特にレクスポ選択者の現状を検討するべきでは?社会人に必要な知識や教養をもっと身に付けさせる帯群を工夫するべき。
- ・野球部員の授業態度や言動の乱暴さが気になる。本校にとって、現状のままの野球部の存在は本当に必要なのだろうか。
- ・職員間との連携が図りにくい。
- ・生徒数大幅減という現状で、もはや総合学科として機能は失われているのでは。総合学科のまま本校を存続させようとするなら、よほど職員が努力して、他には見られない特色ある学校を創っていくか、例えば商業科などの他学科に鞍替えすることを真剣に検討すべきではないだろうか。さもなくばこのまま廃校をじっと待つしかないのではないか。
- ・教務部のNo.8「新学習指導要領を考慮して、総合学科の特徴を活かしながら生徒の多様な進路実現にも十分対応できる、魅力ある教育課程の編成、研究・改善を進めていく。」について。前回も書いたが、これがうまくいかないのは教員が少ないという制度的な問題である。学校が言っても埒があかない。県教委としても大義名分がないと変えないだろう。ということで、同窓会を中心に署名活動を行い、『枕崎市からの要望』として「枕高を『普通科』『商業科』の併設校にしてほしい。」と要望してみてもいかがだろうか。県教委としてもこうした“決め手”を求めているのではないだろうか。
- ・補習の見直しをする。『自習』の補習は必要無いのではないか。やる気の無い生徒に無理強いすることに、意味があるのか。

令和元年度 学校評価アンケート〈最終〉（評価委員用）

鹿児島県立枕崎高等学校

【評価基準】 4:そう思う 3:おおむねそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

質問事項		4	3	2	1
共通項目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	50.0	50.0	0.0	0.0
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	0.0	100	0.0	0.0
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	100	0.0	0.0	0.0
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	0.0	100	0.0	0.0
	5 本校の生徒は、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	0.0	100	0.0	0.0
	6 本校の生徒は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	50.0	50.0	0.0	0.0
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	50.0	50.0	0.0	0.0
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	0.0	100	0.0	0.0
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	50.0	50.0	0.0	0.0
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	50.0	50.0	0.0	0.0
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	/			
	12 本校は、開かれた学校づくりに努力している。	50.0	50.0	0.0	0.0
	13 本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	/			
	14 本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	50.0	50.0	0.0	0.0
	15 本校の生徒は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	0.0	100	0.0	0.0
	16 本校の生徒は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	0.0	100	0.0	0.0
	17 本校の生徒は、自宅で2時間以上学習している。	/			
	18 本校の生徒は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	/			
	19 本校の生徒は、地域の行事に積極的に参加している。	100	0.0	0.0	0.0
	20 本校の生徒は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	/			

※ 上記表の数字は、%で表示しています。 ※ 評価委員総数 5名 回答数 2名（回答率40.0%）

※ 共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

○自由意見

- ・ 今、中学生の親子が、どんな高校に進学したいと思っているのか、現状を調査してみるのも、（※原文のまま掲載）
- ・ お世話になります。先日の評価委員会はありがとうございました。会でも話した通り、枕中生と枕高生、生徒同志の交流ができたと思います。こちらからお願いすることがあるかもしれませんが、その時はよろしくお願いします。

令和元年度 各部・各学年の最終評価と反省

4 部

教 務 部					
重点 目標	① 令和2年度以降の教育課程において不十分な部分を改善すると共に、生徒の進路実現に対応しつつも、学校の実情に応じた生徒の科目選択（帯群表）のあり方の改善・変更を進めていく。				
	② 開かれた学校作りとして、保護者および地域住民への広報活動に取り組むと共に、中学校との連携をより深めていく。				
	③ 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間・探求の時間（創意・卒業研究）」の充実を図り、課題の発見および解決における生徒の思考力や判断力、表現力等を育成・定着させ、社会人としての基本的な素養を身につけさせる。				
最終 評価	評価項目	4	3	2	1
	① 新学習指導要領を考慮して、総合学科の特徴を活かしながら生徒の多様な進路実現にも十分対応できる、魅力ある教育課程の編成、研究・改善を進めていく。	14.3	28.6	47.6	9.5
	② 中学校との連携を深めるとともに、保護者および地域住民への広報活動に取り組み、さらに開かれた学校づくりに努める。	9.5	42.9	47.6	0.0
	③ 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間（創意・卒業研究）」の充実を図り、生徒の思考力、判断力、表現力等を定着・育成し、社会人としての基本的な素養を身に付けさせる。	14.3	61.9	19.0	4.8
最終 反省	① 令和2年度以降の教育課程については、これまで検討を重ねてきて、とりあえず一段落した状況である。今後は、新学習指導要領に対応した内容に変更していくことが必要である。				
	② 係によるブログ更新や広報紙の発行など、積極的に行われてきた。PTAや同窓会の協力をもらいながら、文化祭や体育祭などの学校行事を盛り上げることができた。				
	③ 発表内容の充実が求められるものの、各学年とも計画に沿って指導が行われ、「1年間のまとめ」ともなる学習活動発表会も、当日はほぼ生徒だけで運営され、成果が得られたものと思われる。				

生 徒 指 導 部					
重点 目標	① 社会生活をおくるための基本的な素地を育成し、生徒が主体的に学業や部活動に励み、落ち着きのある校風を確立する。				
	② 教育相談体制を充実させる。				
	③ 交通マナーの向上、事故・違反の減少を目指す。				
最終 評価	評価項目	4	3	2	1
	教職員の共通理解と共通実践による服装容儀を中心にした生徒指導が展開できている。	0.0	28.6	61.9	9.5
	教育相談を中心とする、生徒の心のケアの充実が図られている。	19.0	81.0	0.0	0.0
	交通マナーの向上、事故・違反の減少に努めている。	0.0	38.1	61.9	0.0
最終 反省	① 素直に指導に従う生徒が大半で落ち着きはあるものの、主体的に励む校風の確立までには至っていない。				
	② 年2回教育相談、SCとの面談や連携等うまく活用できた。QU検査の分析に基づく職員研修や市、地区生活指導研究協議会での情報共有も行えた。規律を意識して主体的に学校生活を送らせ、対話力を高めていく「生徒支援」が本校の課題である。				
	③ 単車免許取得者全員を対象に単車実技講習会を半日かけて行い、交通マナーの向上を目指した。安全運転の喚起や枕崎署による交通安全教室を行うことで、昨年よりも事故・違反は減少した。他の川辺地区高等学校と比較してもかなり低かった。				

進路指導部					
重点目標	① 進路目標を持たせ、学習する習慣を身に付けさせる。 ② 多様な進路、幅広い学力層に対応すべく補習を充実させる。 ③ 職業観の育成と就職指導の強化。				
最終評価	評価項目	4	3	2	1
	自宅学習の促進が図られている。	0.0 %	14.3 %	85.7 %	0.0 %
	多様な学力層に対応した補習を充実させている。	0.0 %	42.9 %	47.6 %	9.5 %
	就職指導の強化に努めている。	0.0 %	71.4 %	28.6 %	0.0 %
最終反省	① 例年どおりのことだが、宅習時間が不足している。やる生徒とやらない生徒の二極化が大きくなっている。 ② ここ数年、生徒の希望や実態に合わせて形態や期間を試行してきた。生徒の参加もよい状況である。今後も生徒職員の意見を反映させていきたい。 ③ 就職については売り手市場が続いており、本校でも堅調である。離職率も改善傾向にある。今後も地域や行政とも連携して職業観の育成に努めたい。				

保健部					
重点目標	① 適切な保健室利用の定着と、心身の健康を保持増進させる。 ② 不応生徒への対応と対策の充実。 ③ 安全点検の定期的な実施と避難訓練の充実。 ④ 清掃活動等とおして、勤労意欲を育てる。				
最終評価	評価項目	4	3	2	1
	体力低下を防ぐために、授業での補助・補強運動を工夫し、毎時間実施している。	4.8 %	81.0 %	14.3 %	0.0 %
	不応生徒へのケース会議を充実させ、授業復帰へ向けた対策を構築している。	9.5 %	66.7 %	23.8 %	0.0 %
	安全点検を定期的な実施し、避難訓練を充実させている。	19.0 %	66.7 %	14.3 %	0.0 %
最終反省	清掃場所への予鈴での移動徹底と清掃区域の見直しを行っている。	0.0 %	42.9 %	57.1 %	0.0 %
	① 保健室利用は多いが、ルールを守り(利用カードの活用)、適切に対応できている。長時間の利用や安易な利用は減っている。 ② 不応生徒について、担任を中心に職員全体で組織的に対応できている。SCや関係機関とも適宜連携している。 ③ 避難訓練例年どおり2回実施し、安全点検の定期的な実施をおこなった。救命救急の講習会を実施し、緊急時の対応を学んだ。 ④ 清掃は予鈴での移動、時間いっぱい取り組むはなかなかできていない。人員不足の現実を考慮し、適正な配置や清掃方法の工夫により、生徒のモチベーションを高めていきたい。				

学年部

1 学 年					
重点 目 標	① 基本的な生活習慣を身につけ、はじめのある高校生活をする。 ② 学習環境を整え、学力の向上に努める。 ③ 進路についての意識を高める。				
最終 評 価	評価項目	4	3	2	1
	基本的な生活習慣を身に付けさせ、はじめある高校生活を送らせている。	0.0 %	87.5 %	12.5 %	0.0 %
	学力の向上に努めている。	0.0 %	87.5 %	12.5 %	0.0 %
	進路目標を設定させている。	0.0 %	87.5 %	12.5 %	0.0 %
最終 反 省	① 出席状況は概ね良好で、明るく元気のよい学年である。女子生徒の服装の乱れ（リボンの緩みやスカート丈の長さ）が見られる。保健室の安易な利用が見られたが、改善されつつある。 ② 一部に周囲への配慮に欠ける言動がみられ改善しつつあるが、今後も継続的に指導していきたい。 ③ 教室は整理整頓され、学習環境は整っている。 ④ 授業への取り組みや与えられた課題の提出状況は概ね良く、努力する生徒が多い。 ⑤ 基礎学力が定着しておらず応用力に欠ける生徒もみられるが、将来の目標を明確にさせ学習習慣を定着させながら進路実現のために支援していきたい。				

2 学 年					
重点 目 標	① 基本的な生活習慣を身に付け、はじめある高校生活をする。 ② 授業や提出物を大切にし、学力の向上に努める。 ③ 中堅学年としての自覚を持ち、学校行事等に積極的に取り組む。				
最終 評 価	評価項目	4	3	2	1
	基本的な生活習慣を身に付けさせ、はじめある高校生活を送らせている。	10.0 %	80.0 %	10.0 %	0.0 %
	授業を大切にさせ、学力の向上に努めさせている。	10.0 %	70.0 %	20.0 %	0.0 %
	中堅学年としての自覚を持たせ、学校行事に積極的に取り組ませている。	10.0 %	80.0 %	10.0 %	0.0 %
最終 反 省	① 欠席は少ないものの遅刻はなかなか改善せず指導に苦慮している。男子のシャツ出しや女子のスカート丈の長さが気になるので根気強く指導していきたい。 ② 授業への取組は良い。多くの生徒は、目標が定まっていないためか自発的な学習を継続して行うには至っていない。学習意欲の向上と進路目標の決定が課題である。 ③ 文化祭や体育祭、学習活動発表会等、学校行事に全員で取り組む意識が感じられた。団円で行動する際の規律を守る意識は高く、修学旅行も関係者からお褒めの言葉をいただいた。				

3 学 年					
重点目標	① 基本的な生活習慣を定着させ、けじめのある高校生活を送る。 ② 授業を大切に、生徒各自の進路目標を達成する。 ③ 最高学年としての自覚を持ち、学校の中心となって学校行事に取り組む。				
最終評価	評価項目	4	3	2	1
	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめある高校生活を送らせている。	0.0 %	22.2 %	55.6 %	22.2 %
	授業を大切にさせ、生徒各自の進路目標の達成に努めている。	0.0 %	25.0 %	62.5 %	12.5 %
	最高学年としての自覚を持ち、学校の中心となって学校行事に取り組ませている。	0.0 %	44.4 %	44.4 %	11.1 %
最終反省	① 欠席等は少なかったが、服装等は最上級生としての見本となることはあまりなかった。素直な生徒が多かったが、けじめをつけさせることに苦慮した。 ② 進路希望の実現については各自がよく努力し、先生方の指導を受け入れて、それぞれの目標を達成した。 ③ 大方の生徒は行事を盛り上げ、よく活動した。若干の生徒が利己的な行動で周囲を不快にさせることがあった。				

各教科の授業評価について

教 科	国 語
傾向や分析等	・授業時の取り組みとして、説明を聞いたり板書を書き写したりということについては、概ね良好な状況である。しかし、自宅学習など、授業以外の自発的な学習は、ほとんどなされていない。課題に取り組む態度は良好で、提出期限を守って提出することができている。
今後の取り組み改善に向けて	・自宅学習時間の確保がなかなかできていない。生徒は指示をすればその内容には比較的真面目に取り組むので、まずは定期的な課題をこなしていくことによって学習習慣を定着させ、その上で生徒自身が自ら目標や目的意識を持って学習に取り組むための指導について考えていく必要がある。

教 科	地 歴 公 民
傾向や分析等	・社会という科目に興味をもって授業を受けている傾向ではある。説明を聞いて瞬間的にはある程度理解をしているので、定着を試みた。
今後の取り組み改善に向けて	・授業でまず「公務員試験・就職試験・一般常識」で出題されそうなものを中心にとりあげた。そして夏休み明け、冬休み課題や朝課外などとも連携しながら、反復練習をおこなったことで、「国名」「首都名」などである程度の定着は見られた。ただし内容量としては少なかったため、次年度以降、量をふやしつつ定着をはかることを考えたい。

教 科	数 学
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の復習をしていると回答した生徒は、約7割であった。 ・授業に関する評価は概ね良好であった。課題の量についても、ちょうどよいと回答した生徒は約9割であった。
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の定着を図るため、適宜小テスト等を実施する。 ・課題の量は、生徒に適度な負荷がかかる分量を目標に設定する。・授業内容に応じて、デジタル教科書などのICT教材を有効に活用し、生徒の理解度を高める。

教 科	理 科
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習への参加やノートの記入等授業への取り組みは、全体的には良好であった。 ・自宅学習への取り組みは、個人差が大きいものの、課題の提出状況は良好であった。 ・全体的に計算力が低く、内容理解に支障がでている生徒も少なくない状況がある。
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントや資料等の内容を工夫し、分かりやすい授業を心がける。 ・宿題・課題の出し方を工夫するとともに、提出計画を示すようにする。 ・同じような内容の問題を反復して解かせるようにするなど、内容理解に加え計算の仕方が身につくように、演習問題に取り組みさせる。

教 科	体 育
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差はあるが、生徒は概ね積極的に授業に参加している。 ・1, 2年生については体育委員を中心に、授業の準備（整列・体操等）をし、スムーズに授業が展開できている。
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストや各単元でのスキルテスト等を分析し、生徒の体力や技能の向上を図る。 ・授業を通して、運動の習慣化を図る。 ・正しい集団行動を身につけさせるとともに、競技におけるルールやマナーを遵守させ、心身ともに健康的な人間形成に取り組む。

教 科	芸 術
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に積極的に取り組んでいる。普段の学習を発展させた創作活動（地域の特性を活かした物）にも力を入れることができた。 ・時には、やる気を見出せない生徒もいる。
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目（音・美・書）でさらに興味・関心・感動を味あわせ、人間形成の一翼が担えるよう工夫・改善してゆく。 ・芸術活動を日常に活かせるような場をつくる。 ・普段から声かけをして、授業に参加しやすい雰囲気をつくる。

教 科	英 語
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組みや提出物の状況は、全体としては良好である。 ・実用英検の取得に向けて努力している生徒が例年と比較すると増えている。 ・ALTに対しても積極的に接し、コミュニケーションを取ろうとする姿がよく見られた。
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験だけでなく、生徒のパフォーマンスを評価するための活動を設定し、さらなる意欲の向上につなげたい。 ・ALTを積極的に活用し、生徒とネイティブ・スピーカーとが英語でやりとりする活動を取り入れていきたい。

教 科	情 報
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への取り組み状況は全体的には良好である。 ・ パソコン実習への取り組みは全体的に良好であるが、技術の習得において不十分な生徒も少なからずいる。 ・ 課題の提出状況は全体的には良好である。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業プリントや活動内容を工夫し、学習内容の定着を確実にする。 ・ 実習内容の計画をさらに細かくして、個人差に応じた取り組みができるように、実習の進め方を工夫する。 ・ 授業態度や提出物における評価基準を明確にして、生徒の取り組みへの意識を高める。

教 科	商 業
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資格を取りたいという強い気持ちを持ってビジネス情報コースを選択している生徒が多く、概ね意欲的に学習に取り組んでいる。 ・ 説明するだけではなかなか定着しないので、授業中に反復練習をする時間を増やすことで、検定に臨んだ。 ・ ビジネス情報コース以外の選択者で、実技が無く座学中心の科目は、集中力が途切れる生徒も見かけられた。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 難易度が高い検定は、補習時間を増やすなど、対策を練って対応していきたい。 ・ 資格取得科目の適正が合わず集中できない生徒が、興味・関心を持てるよう、個別に対応していきたい。

令和元年度 進路決定状況

令和2年2月12日現在

- 4年生大学** (9名合格)
- 【国公立】
- ・鹿児島大学(法文学部) 1
- 【私立】
- ・鹿児島国際大学(国際文化学部) 2 / (経済学部) 1
 - ・旭川大学(経済学部) 1
 - ・国士舘大学(21世紀アジア学部) 1
 - ・福岡大学(法学部) 1
 - ・多摩大学(グローバルスタディーズ学部) 1
 - ・九州保健福祉大学(生命医科学部) 1

- 短期大学** (4名合格)
- 【私立】
- ・中村学園大学短期大学部(食物栄養学科) 1
 - ・鹿児島女子短期大学(児童教育学科) 1
 - ・香蘭女子短期大学(児童教育学科) 1

- 専修学校** (26名合格)
- 【県内】
- ・鹿児島県立農業大学校(野菜科) 2
 - ・鹿児島医療福祉専門学校(看護科) 2 / (歯科衛生士科) 2
 - ・鹿児島医療技術専門学校(看護科) 1 / (言語聴覚療法学科) 1
 - ・鹿児島県医療法人協会立看護専門学校 1
 - ・鹿児島看護専門学校 2
 - ・KCS鹿児島情報専門学校(情報システム専門科) 1
 - ・鹿児島キャリアデザイン専門学校(医療福祉事務科) / (自動車整備科)
- 【県外】
- ・九州医療スポーツ専門学校(看護学科) 1
 - ・中村調理専門学校(2年課程) 1
 - ・福岡医療秘書福祉専門学校(医療事務科) 1 / (介護福祉科) 1
 - ・ハリウッドワールド美容専門学校 1
 - ・福岡ウェディングブライダル専門学校 1
 - ・福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校 1
 - ・藤川学園公務員ビジネス専門学校(救命救急士科) 1
 - ・福岡ビューティアート専門学校(美容科) 1
 - ・MSH医療専門学校(柔道整復師学科) 1
 - ・大阪航空専門学校(航空整備士学科)

- 企業就職** (15名合格)
- 【県内】
- ・薩摩酒造株式会社(製造) 2
 - ・(株)コープ鹿児島(販売) 1
 - ・鹿児島総合警備株式会社(警備) 1
 - ・(株)鹿児島ケース(事務) 1
 - ・井後眼科(事務) 1
 - ・南国システムサービス(事務) 1
 - ・岩崎産業株式会社(ホテル接客) 1
 - ・(株)九電工(電気工事) 1
 - ・ピースフル立神(事務) 1
 - ・健心(事務) 1
 - ・合同会社FAM(インストラクター) 1
- 【九州】
- ・航空集配サービス株式会社(空港内作業) 1
 - ・株式会社にしけい(空港内警備) 1
- 【関東】
- ・日本ゼトック株式会社(製造)

- 公務員** (3名合格) ※延べ数
- ・枕崎市役所(一般事務) 2
 - ・鹿児島県職員(一般事務) 1

- 未定** (1名)
- ・公務員 1 (予備校へ進学予定)

(以上)

学校関係者評価委員会設置要項

1 学校関係者評価委員会の目的

本校の学校経営等について、保護者や地域住民等の多様な意見を幅広く求め、その意向を的確に把握し、学校評価の充実を図るとともに、これを学校運営に反映させることにより、開かれた学校づくりや特色ある教育活動を推進する。また、信頼される学校づくりのための委員会を兼ね、本校職員の意識高揚を図る。

2 学校関係者評価委員会の活動内容

- (1) 本校の運営方針や教育活動への提言及び教職員への助言
- (2) 教育活動全般に関する学校、家庭、地域との連携についての提言及び意見交換
- (3) 年度途中及び年度末にとりまとめられる学校の自己評価に対する評価

3 学校関係者評価委員会の構成等

(1) 評価委員の選任

校長が、教育に関する理解と優れた見識を持つ者を人選し、委嘱する。また、評価委員を学校評議員として設置者である県教育委員会に推薦する。

(2) 評価委員の数

評価委員の数は5名とし、本校職員以外の次の中から人選する。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 保護者代表 | ② 同窓会代表 |
| ③ 地域住民代表（男性） | ④ 地域住民代表（女性） |
| ⑤ 中学校代表 | |

(3) 評価委員の任期

評価委員の任期は、委嘱された日から当該年度の3月末までとする。再任は妨げない。

また、欠員が生じたときは、補充することができる。

4 学校関係者評価委員会の運営

- (1) 本校内に事務局を置き、本校が主体的に運営する。
- (2) 本評価委員会は、保護者や地域の有識者が学校運営に対する提言や意見交換を行うことにより学校の活性化を支援する機関であって、学校や設置者の権限を制限してはならない。
- (3) 本評価委員会には、議題に関係する校務を担当する本校職員を説明者として出席させることができる。
- (4) 本評価委員会の会議録は、開示請求があった場合は、原則公開する。

5 学校関係者評価委員会の開催

校長は、原則として年3回、本評価委員会を招集して開催するとともに、必要に応じて意見を求めることができる。

6 評価委員の義務

評価委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

7 謝金等

評価委員会に対する謝金は、旅費等も含めて2,000円程度とする。

(附則) この要項は、平成20年6月16日より施行する。

学校評価の年間計画（案）

	職 員	生徒・保護者	学校関係者評価委員
評価の 内 容	・校務分掌評価 ・学年評価 ・自己評価(授業評価)	・学校評価アンケート (生徒:授業評価も含む)	・外部評価
担 当	学校評価係	学校評価係	教頭
月	業 務 内 容		
4	学校の教育目標・経営方針 の決定	アンケート内容の検討 保護者用中間アンケート配布	学校関係者評価委員の 選定依頼
5	各部・学年等の重点目標 設定	PTA総会時における学校評価の説明 保護者向け中間アンケート回収・集計	
6	アンケート内容の検討		第1回学校関係者評価委員会 (目標確認)
7	各部・学年・授業の中間評価	授業の中間評価アンケート	
8	自己評価(中間評価)		
9	評 価 内 容 の 検 討		
10			
11	学校評価 実施・集計 授業評価 実施	授業の最終評価アンケート	第2回学校関係者評価委員会 (中間評価)
12	各部・学年・授業の最終評価	学校評価アンケート 保護者向け実施・集計	学校評価アンケート
1	自己評価(最終評価)	学校評価アンケート 生徒向け実施・集計	
2	結果報告と改善策の検討	アンケート結果と分析	第3回学校関係者評価委員会 (最終評価)
3	学校評価に関する県への報告	次年度アンケート内容の検討	

メモ用紙にお使い下さい